

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年1月29日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年1月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【2号機遠隔操作重機のドライブユニット軸封部からの作動液漏えいについて】 2号機原子炉建屋オペレーティングフロア作業に使用している遠隔操作重機のドライブユニット軸封部から、作動液漏えいを確認。 原因は、遠隔操作重機走行時の振動がドライブユニットのカバーに伝播したことでカバーにひび割れが生じ、軸封部の作動油が漏えいしたと推定。 ドライブユニットのカバーを交換し、当該重機による作業を再開。 今後、原因・対策を検討予定。</p>	GⅢ	1月23日